平成 26 年３月 24 日

各　位

会 社 名　保 土 谷 化 学 工 業 株 式 会 社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　喜多野　利和
（コード番号　4112　東証１部）
問合せ先　執行役員経営企画部長　富山　裕光
（TEL　03-5299-8019）

特別損失の計上に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、カーボンナノチューブ研究開発に関わる固定資産等について、平成 26 年３月期に、特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

１．特別損失の計上について

当社では、平成 16 年よりカーボンナノチューブの研究開発に着手し、以降、その特徴を活かした用途展開の開拓による、早期の事業化を目指して進めてまいりました。

しかし、現在の事業環境を踏まえて回収可能性を判断した結果、平成 26 年３月期において、以下の金額を特別損失に計上することとしました。

２．特別損失の内容

用途	：カーボンナノチューブ製造設備　他	
場所	：当社　郡山工場	
特別損失計上額（見込）	：減損損失	507 百万円
	棚卸資産評価損	106 百万円

３．業績への影響

平成 26 年３月期の通期業績予想に与える影響につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に反映しております。

以　上